

住友林業株式会社

“インドネシア共和国／中央カリマンタン州における持続可能な泥炭地の修復と管理”

- ◆本社所在地：東京都千代田区 ◆東京証券取引所 上場
- ◆設立年月日：1948年2月
- ◆事業内容：資源環境事業/木材建材事業/建築・不動産事業/住宅事業/生活サービス事業
- ◆PT.Sumitomo Forestry Indonesia/ PT. Wana Subur Lestariが共同申請者

事業計画

メガライスピロジェクト跡地における持続可能な泥炭地管理による泥炭火災防止・CO2排出削減・泥炭地修復実証事業

<概要>

- ・2025年1月～2027年12月まで事業実施
- ・インドネシアは泥炭地の管理と利活用に歴史的に苦慮してきた。特に、実証地として検討しているメガライスピロジェクト跡地は、泥炭問題の国際的な象徴となっている。本事業では、荒廃した泥炭地を修復し、経済性を保ちながらも泥炭火災の防止、生物多様性の保全、周辺住民への雇用機会創出など、インドネシアの泥炭地が抱える経済面・環境面・社会面の課題解決に貢献する

<期待される効果>

- ・インドネシアでは林業及びその他の土地利用からのGHG排出量は排出量全体の48.5%を占めており（2010年）、本事業により泥炭地から発生するGHG削減に貢献することでインドネシアのNDC達成にも寄与する。



泥炭地の修復と管理を行う水管理の仕組み